

ふれあい記録

実施日：平成 30 年 5 月 17 日

当番者名：江口 正彦、西村 寿文

コース名：（独自コース 59 番） 秩父御岳山（1080m） （通し番号 第 141 回）

天 候：くもり 時々晴れ

参加者名：相川 勲、江口 正彦、小俣 悦男、神谷 順子、熊谷 信雄、柴崎 幸治、新海 昭、
西村 寿文、田野実 裕之、根本 邦子、細矢 清志、山腰 策次郎、
<ビジター> 林 洋、
計 13 名 （内、男性 11 名 女性 2 名）（五十音順）

交 通（時刻）

（往路） JR 品川 6:04 発→6:32 着 池袋 6:50 発（西武秩父 3 号）→ 8:13 着
西武秩父 タクシー 8:25 発→9:00 着 強石御岳山登山口

（復路） バス 三峰口 16:15 発→16:45 着 西武秩父 17:08 発→18:00 着 飯能 18:18 発
→20:00 着 横浜

コースタイム（時刻）

御岳山登山口（強石）〔準備体操〕 9:20 発→10:00 着 杉の峠 10:10 発→11:55 着
御岳山山頂（昼食）12:40 発→13:15 着 タツミチ→13:30 着 杉林（オレンジタイム）13:45 発
→14:45 着 2 番高岩発→15:15 着 かかしの里（トイレ休憩）15:35 発→15:55 着 三峰口

みどころ

- 秩父御岳山は埼玉県秩父市と小鹿野町境界にある山で御嶽山と表記されることもある。
- 1、頂上に祭られた普寛神社の奥宮：木曾御岳山を開山した普寛行者が故郷に戻り開山した。
 - 2、頂上からの眺望： 両神山、二子山、雲取山等の大展望が広がる。
 - 3、ロープと鎖でガイドされた痩せ尾根のコース： 両サイドが急な絶壁でスリルがあ。
 - 4、良く手入れのされた針葉樹林帯： 杉、檜、が真っ直ぐに伸び見事である。
 - 5、2 番高岩付近からの眺望： 眼下に三峰口、遠くに秩父の市街地が見える。
 - 6、かかしの里： 山里の畑に色んな作業スタイルをした案山子が数十体展示されている。

自然観察

移動の途中、車窓から武甲山を観察したが、以前より白い岩肌が少なくなり、植樹が進んでいる様子が見られた、タクシー運転手の話によると、後 60 年で石灰石の採石が終了するそうです。御岳山の登山コースは新緑の残る広葉樹と良く手入れのされた針葉樹林帯、ところどころに見られる山つつじの花がきれいだった。

特記事項

今回のコースはふれあいの中でも厳しい部類に入り、ロープと鎖などきつい登りと長い急な下りで、足にきた方もおられましたが無事全員下山出来、かかしの里を楽しみました。

下見の時点で厳しいことが予測できたため、下見時とは逆のコースをとり、強石の登山口までタクシーを利用したことが時間短縮になりコースを変更して良かった。それでも横浜着が午後 8 時頃になるため、残念ながら反省会は中止した。